

## 平成18年12月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年5月10日

会社名 株式会社エイアンドティー  
 (URL <http://www.aandt.co.jp/>)

(JASDAQ・コード番号：6722)

代表者 代表取締役社長 磯村 健二

問合せ先 常務取締役 黒澤 研治 TEL:(045)317-1252

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容) 税効果会計及び法人税等の計上基準等において簡便な方法を採用しております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無  
 その他の事項 : 有  
 (内容) 四半期決算の数値については、監査法人による監査を受けておりません。

### 2. 平成18年12月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年1月1日～平成18年3月31日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第1四半期	1,534	(15.3)	81	(79.9)	78	(74.6)	46	(95.7)
17年12月期第1四半期	1,812	(4.3)	45	(84.0)	44	(83.9)	23	(86.7)
(参考)17年12月期	6,808	(0.6)	274	(37.2)	268	(34.3)	148	(38.7)

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年12月期第1四半期	7.48	-
17年12月期第1四半期	3.82	-
(参考)17年12月期	23.67	-

(注) 期中平均株式数(連結) 18年12月期第1四半期 6,257,700株 17年12月期第1四半期 6,257,900株

#### [経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

臨床検査業界におきましては、医療制度改革が進められ、企業間競争を始めとした市場環境は、依然として厳しい状況であります。

このような状況下におきまして、当社グループは、病院の検査室を中心にリエンジニアリングをサポートしてまいりました。

当第1四半期連結会計期間の経営成績の状況は、次のとおりであります。

なお、当社グループの経営成績は、臨床検査機器システム大型案件等の売上計上時期及びその採算性により、各四半期で大きな変動が生じる場合があります。

#### <売上高>

売上高は1,534百万円（前年同四半期比15.3%減）となりました。これは主に、臨床検査情報システム、大型検体検査装置及び他社製品（製品系列別は「その他」に区分）の販売が減少したためであります。

当第1四半期の販売実績を事業の製品系列別に表示すると、次のとおりであります。

区 分	金額(百万円)	前年同四半期比(%)
臨床検査試薬	623	98.2
臨床検査機器システム	702	77.9
その他	208	75.7
合 計	1,534	84.7

(注)「臨床検査機器システム」は、「検体検査装置」、「臨床検査情報システム」及び「検体検査自動化システム」の3製品から構成されております。

#### <営業利益>

営業利益は81百万円(同79.9%増)となりました。これは主に、大型検体検査装置及び他社製品の減収については、利益面で大きなマイナス影響はなく、臨床検査情報システムの減収については、売上原価低減に伴う採算性の向上で補い、また、その他の製品(検体検査自動化システム・臨床検査試薬・消耗品等)についても、売上原価が低減し採算性が改善されたことに加え、販売費及び一般管理費も削減されたことにより、増益となったものであります。

#### <経常利益及び四半期純利益>

経常利益は78百万円(同74.6%増)、四半期純利益は46百万円(同95.7%増)となりました。いずれも営業利益の影響を受けたものであります。

#### (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第1四半期	6,246	2,573	41.2	411.22
17年12月期第1四半期	6,090	2,452	40.3	391.95
(参考)17年12月期	6,097	2,577	42.3	411.80

(注) 期末発行済株式数(連結) 18年12月期第1四半期 6,257,900株 17年12月期第1四半期 6,257,900株

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第1四半期	202	13	29	686
17年12月期第1四半期	175	22	40	509
(参考)17年12月期	244	91	80	468

#### [財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

連結キャッシュ・フローの状況及びその要因につきましては、次のとおりであります。

当第1四半期における現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ217百万円増加し、686百万円となりました。

#### <営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果得られた資金は、202百万円の収入となりました。内訳の主なものは、税金等調整前当期純利益79百万円、売上債権の減少140百万円によるものであります。

#### <投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動の結果使用した資金は、13百万円の支出となりました。内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出9百万円であります。

#### <財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動の結果得られた資金は、29百万円となりました。内訳の主なものは、長期借入金の借入による収入100百万円、配当金の支払による支出50百万円であります。

(参考)平成18年12月期第1四半期の単独業績(平成18年1月1日から平成18年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第1四半期	1,354	( 17.9)	68	( 101.6)	66	( 94.1)	39	( 116.6)
17年12月期第1四半期	1,649	( 3.1)	34	( 86.8)	34	( 86.6)	18	( 89.1)
(参考)17年12月期	6,047	( 0.4)	151	( 52.4)	146	( 49.7)	78	( 54.1)

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年12月期第1四半期	6	34	-	-
17年12月期第1四半期	2	93	-	-
(参考)17年12月期	12	47	-	-

3. 平成18年12月期の連結業績予想(平成18年1月1日~平成18年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	2,930	65	30
通期	7,300	400	240

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 38円35銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の実績を踏まえて今後の動向を検討した結果、中間期の売上高・経常利益・当期純利益を上方修正いたします。なお、通期につきましては、期初の業績予想を変更しておりません。

中間期の業績予想の上方修正の要因につきましては、大型検体検査装置の販売が引き続き低調と見込まれるものの、臨床検査試薬及び臨床検査情報システムの販売が堅調に推移することが見込まれ、売上高は、期初の予想よりも若干上回る見込みであります。

利益面におきましては、売上高の製品系列別構成比率の変動による利益の向上及び各製品(臨床検査情報システム・臨床検査試薬・検体検査自動化システム・消耗品等)の売上原価低減による採算性の向上が見込まれ、期初の予想よりも大きく上回る見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、中間期の上方修正を勘案しますと、期初業績予想を上回る可能性があります。下期に見込んでいる臨床検査機器システムの大型案件等の受注が不確定であることから、現時点では期初の業績予想を変更しておりません。

(参考)平成18年12月期の単独業績予想(平成18年1月1日~平成18年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	2,550	35	15
通期	6,550	360	210

上記の業績予想(連結・単独)には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大幅に異なる結果となる可能性があります。

## 1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:千円、%)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年12月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年12月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	732,585	555,523	177,062	31.9	514,760
受取手形及び売掛金	2,681,860	2,727,876	46,016	1.7	2,822,302
たな卸資産	1,066,710	995,621	71,088	7.1	977,987
その他	90,482	99,722	9,240	9.3	99,352
貸倒引当金	5,675	5,942	267	4.5	6,728
流動資産合計	4,565,963	4,372,801	193,161	4.4	4,407,674
固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物	346,824	371,383	24,559	6.6	352,162
土地	356,158	356,158	-	-	356,158
その他	213,666	231,131	17,464	7.6	218,708
有形固定資産合計	916,648	958,672	42,024	4.4	927,028
無形固定資産	57,527	66,834	9,307	13.9	56,796
投資その他の資産					
投資不動産	296,926	301,526	4,600	1.5	298,007
その他	409,468	390,947	18,520	4.7	408,129
投資その他の資産合計	706,395	692,474	13,920	2.0	706,136
固定資産合計	1,680,571	1,717,981	37,410	2.2	1,689,962
資産合計	6,246,534	6,090,783	155,750	2.6	6,097,636
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	842,844	885,155	42,311	4.8	806,411
短期借入金	1,540,000	1,660,000	120,000	7.2	1,520,000
賞与引当金	9,531	8,275	1,255	15.2	5,199
その他	344,062	405,835	61,773	15.2	328,232
流動負債合計	2,736,438	2,959,266	222,828	7.5	2,659,843
固定負債					
長期借入金	390,000	230,000	160,000	69.6	330,000
退職給付引当金	170,413	93,551	76,862	82.2	160,956
役員退職慰労引当金	338,390	323,030	15,360	4.8	331,350
その他	37,919	32,146	5,772	18.0	38,482
固定負債合計	936,722	678,728	257,994	38.0	860,788
負債合計	3,673,160	3,637,995	35,165	1.0	3,520,632
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	-	-	-	-
(資本の部)					
資本金	577,610	577,610	-	-	577,610
資本剰余金	554,549	554,549	-	-	554,549
利益剰余金	1,441,619	1,320,628	120,990	9.2	1,444,844
自己株式	405	-	405	-	-
資本合計	2,573,373	2,452,788	120,585	4.9	2,577,004
負債、少数株主持分 及び資本合計	6,246,534	6,090,783	155,750	2.6	6,097,636

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:千円、%)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年12月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成17年12月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	1,534,786	1,812,340	277,554	15.3	6,808,122
売上原価	664,773	955,009	290,236	30.4	3,315,329
売上総利益	870,012	857,330	12,681	1.5	3,492,793
販売費及び一般管理費	788,895	812,231	23,335	2.9	3,218,160
営業利益	81,116	45,099	36,017	79.9	274,633
営業外収益	3,806	5,788	1,982	34.2	19,028
受取利息	55	146	91	62.3	321
その他	3,750	5,641	1,890	33.5	18,707
営業外費用	6,874	6,197	677	10.9	25,404
支払利息	3,841	3,577	264	7.4	13,985
その他	3,033	2,619	413	15.8	11,418
経常利益	78,048	44,690	33,357	74.6	268,257
特別利益	1,052	844	208	24.6	59
税金等調整前四半期(当期) 純利益	79,100	45,534	33,565	73.7	268,316
税金費用	32,262	21,605	10,657	49.3	120,170
四半期(当期)純利益	46,837	23,929	22,908	95.7	148,145

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

3. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

区 分	当四半期 (平成18年12月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年12月期 第1四半期末)	(参考) 平成17年12月期
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	79,100	45,534	268,316
減価償却費	33,158	34,420	158,979
売上債権の増減額	140,442	136	94,289
たな卸資産の増減額	88,723	107,370	125,004
仕入債務の増減額	37,587	25,589	104,333
その他	677	14,024	108,958
営業活動によるキャッシュ・フロー	202,242	175,896	244,719
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	9,000	7,081	81,933
ソフトウェアの取得による支出	-	-	23,066
その他	4,943	14,973	13,203
投資活動によるキャッシュ・フロー	13,944	22,054	91,796
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金による収入	900,000	1,100,000	6,100,000
短期借入金の返済による支出	900,000	1,000,000	6,200,000
長期借入金による収入	100,000	-	300,000
長期借入金の返済による支出	20,000	90,000	230,000
その他	50,468	50,063	50,063
財務活動によるキャッシュ・フロー	29,531	40,063	80,063
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	19	175
現金及び現金同等物の増加額	217,824	113,799	73,034
現金及び現金同等物の期首残高	468,750	395,716	395,716
現金及び現金同等物の期末残高	686,575	509,515	468,750

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。